



横浜訓盲学院 だより

第12号 (2008年3月号)

2008年3月1日発行

トピックス

- 生活科が発足して／御下賜金拝受／3月の聖句1P
- 各種イベント日記／思うツボ2P
- 各種イベント日記／視覚障害ミニ知識3P
- 生徒募集／院外臨床実習のご案内／寄附のお礼4P

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地
 URL: <http://homepage3.nifty.com/kunmou/>
 事務部
 TEL045-641-2626 FAX045-641-2627
 E-mail: kunmou-jm@nifty.com
 普通部
 TEL. FAX045-662-1710
 E-mail: kunmou-fu@nifty.com
 理療科
 TEL. FAX045-662-1833
 E-mail: kunmou-ri@nifty.com

生活科が発足して

学院長 北村光之

平成19年度に発足した「生活科」は、盲重複障害生徒のための高等部専攻科の課程です。長年の盲教育の経験から、盲重複障害教育には時間が必要であると考えていました。そこで、高等部普通科を卒業した後の課程として専攻科生活科を発足し、自立にむけた実践的な教育を始めました。これは日本で初めての試みです。生活科の実践活動をいくつか紹介します。

「地域美化貢献」は、プランターで育てた草花を公共の場所に置かせてもらい、水やり管理などをして地域の美化に貢献しようというものです。今年度は柏葉公園のログハウスに置かせてもらいました。11月のPTAバザーには、「工芸」の授業で製作したトイレトペーパーストックやカレンダーを販売しました。売れ行きは良好でした。現在取り組んでいるのが、カレンダーと同じように牛乳パックをリサイクルした「紙すき名刺」づくりです。手始めに学校職員全員の名刺を予定しています。このような作業を通して、「仕事をする喜び」「地域とのかかわり」「自立のための姿勢」を身につけ、卒業後、豊かな生活が実現できればと願っています。

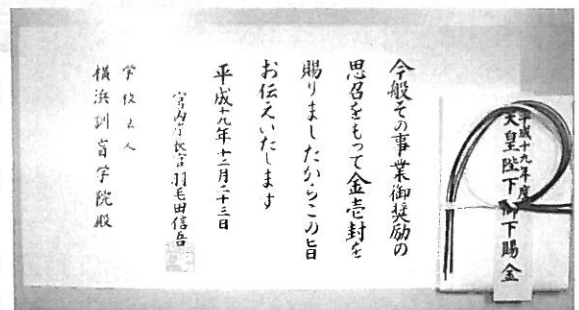
本校は私立の小さな盲学校ですが、本校でなければできない盲教育の実践をめざしています。今後とも、本校の教育にご理解とご支援の程お願いいたします。

御下賜金拝受

横浜訓盲学院はこの度、天皇陛下より、12月23日の天皇誕生日に際し、事業御奨励の思召をもって、御下賜金を賜りました。

御下賜金伝達式は、12月11日神奈川県学事振興課にて行われ、大変なる名誉をお受けしました事に感謝申し上げます。

明治26年の創立以来、119年の視覚障害教育が評価されたことは真に光栄なことであり、今後更に視覚障害教育の充実に努めてまいります。



「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」

マタイによる福音書28章20節

神はわたしたちと共にいて下さり、必要を満たして下さいます。ですから、信じる心を大切にしましょう。



《3月の聖句》



クリスマス礼拝・祝会

12月21日(金)にクリスマス祝会が行われました。一生懸命に練習したオリジナルの劇やイエス様の誕生劇(ページェント)、合奏など見どころが満載でした。保護者、ボランティア、地域の方々など、たくさんの方々と楽しい時間を過ごすことができました。

今年は、理療科のハンドベルの演奏がなくて寂しかったのですが、理療科の先生たちが普通部の生徒たち共に迷(?)演技を見せてくれて、たくさんの拍手をいただきました。



PTAバザーのお礼

昨年(2019年)の11月19日(土)、恒例のPTAバザーが行われました。物品販売、食べ物コーナー、生徒作品のコーナーなど終始大盛況でした。

ご来場の皆さんはお気づきになりましたか?昨年夏に敷地内の整備を行いましたので、ゆったりとして、路面もきれいで歩きやすかったのではないのでしょうか。それではまたのお越しをお待ちしております。

ご協力いただいたワタミさん、タチバナさん、ボランティアの方々、そしてご来場いただいた皆さんありがとうございました。



AMIN (Asia medical Massage Instructors Network)

思う
ツボ

現在、日本のマッサージ業界ではアジア太平洋地域の発展途上国に視覚障害者が医療マッサージ師として就業できる体制を整備することを目的とした活動を行っています。

日本では古くから鍼灸按摩(三療)が視覚障害者の職業として社会へ定着してきた歴史があり、現代においても国家試験免許を取得すれば経済的に自立することが可能ですが、アジア太平洋地域の発展途上国においては視覚障害者が自立するための職業がほとんど無いというのが現状です。

医療マッサージは視覚障害をハンディとせず晴眼者と共に技能習得のできる専門技能です。日本では今も多くの視覚障害者のマッサージ師が社会で活躍しています。脈々と続いてきた鍼灸按摩の文化が今、発展途上国の多くの視覚障害者を自立の道へ導こうとしています。現在、盲学校で鍼灸按摩を学ぶ多くの学生達にも、このようなアジアにおける視覚障害者のマッサージ師の、指導者的存在となれるよう頑張ってもらいたいものです。

学校開放



学校開放の一環として行っている「お餅つき」が、今年も1月26日(土)に行われました。当日はとても寒くなりましたが、地域から大勢の方にお越し

いただき盛大に行うことができました。小さなお子さんからお年寄りまで、多くの方にお餅つきを体験してもらいましたが「つきたてのお餅は本当にやわらかくておいしい!」と好評でした。また大福作りの体験コーナーもとても賑わっていました。今年も昨年以上のお餅を用意したのですが、あっという間になくなってしまいました。

今年度の学校開放では、親子陶芸教室・バイオリン音楽会・お餅つきを行いました。どの会もたくさんの方々に来て頂けました。これからも地域の皆さんに楽しんで頂ける場になり、学院や視覚に障害のある方の事を知ってもらえる機会になれば幸いです。



季節行事「まめまき」

2月といえば「節分」です。今年度は普通部全員が集まり、学院に災いをもたらさないよう悪い鬼を退治しました。

2チームに分かれての鬼倒しゲームでは、小中グループと高等部の生徒達が作った巨大な鬼にボールをぶつけ

て倒しました。

勢いよくボールを投げると、あっという間にドッシーン!「やったー!!」と喜んだその時、「ドーンドンドンドン」と太鼓の音に合わせて登場したのは教頭先生扮する(本物の!?)鬼!「鬼は外!福は内!」とみんなで豆をまき、力をあわせて退治しました。その後には学院長先生扮する福の神、またの名を「ハッピーマン」がやってきて、一人一人に福を分けてくれました。

みんないくつ豆を食べたのかな?今年も一年健康でいられますように。



マラソン大会に向けて

普通部では、今年も「卒業記念思い出マラソン大会」を森林公園で行います。

児童生徒たちは、2月に入ってから体育の授業で、寒さに負けず元気に学校の周りを走って練習に取り組んでいます。

今年は、3月5日(水)9時20分開会です。熱い応援をよろしくお願ひします。頑張るぞー!!

視覚障害

ミニ知識



交差点の信号が変わった?

最近、歩行者と自動車の通行を区別している交差点が増えてきたと思いませんか?自動車の通行が終わったら歩行者信号が全て青になるものです。「歩車分離式信号」と言って、歩行者と自動車が交差点内で交錯することがないので、横断中の歩行者を巻き込む事故を防ぐことができます。

視覚障害者の歩行訓練では、同一方向に走る自動車の発信音をとらえて青信号を認識し横断を開始します。この歩車分離式信号では、横断開始のタイミングは難しそうですが、自動車がそばを走っているという恐怖はなくなりそうです。でも、これまでの方式も存在しますから場面場面で使い分けをしなくてはならないのは大変ですね。

横断歩道を渡っていた幼児が、左折してきた大型ダンプカーに巻き込まれ死亡したという事故もありました。交通ルールはしっかりと守りたいものです。

平成20年度生徒募集

○募集定員 (各部若干名)

・幼稚部・小学部・中学部・高等部普通科・本科保健理療科・専攻科理療科

○募集期間

・普通部 二次募集 2月18日(月)～3月5日(水)
 ・理療科 二次募集 3月14日(金)まで随時

○お問い合わせ

・普通部 (幼・小・中・高普)
 TEL. 045-662-1710
 ・理療科 (本科保健理療科・専攻科理療科)
 TEL. 045-662-1833



今後の行事予定

3月5日(水) 普通部マラソン大会
 3月19日(水) 平成19年度卒業式・修了式
 3月21日(金)～ 春休み
 4月8日(火) 平成20年度入学式・始業式



時間：9時～12時
 ※詳しくは、各会館へ
 お問い合わせ下さい。

院外臨床実習のご案内

3月10日(月) 鷺山竹之丸会館
 11日(火) 豆口台上町会館
 12日(水) 柏葉町内会館
 13日(木) 麦田地域ケアプラザ
 14日(金) 大和町町内会館

院外臨床実習とは、学校臨床室以外の場所で生徒たちがおこなう実習です。

日頃の感謝の気持ちを込めて、毎年、学院周辺の町内会館にてマッサージを行っておりますのでご利用下さい。

寄附のお礼

10月～1月にかけて下記の方々よりご寄附をいただきました。
 ここにご報告させていただきますとともに、心よりお礼申し上げます。

ご芳名(敬称略)

伏見日出夫、石井和子、福島夕子、五野井とし、(株)有隣堂学校課、今村貞子、神奈川県眼科医会、田中信行、矢野榮子、秋山眼科病院 院長 秋山修一、(有)今村塗装工業、今村謙、今村創太、今村朋子、今村美保、貝嶋信之、(有)増山住設、鈴木弘子、(株)加藤機器製作所、(株)吉田電機、樋村進、榎並とし子、安田紀彦、(株)カタクラ田中初美、渡辺商事(株)、長谷川光正、一丸太孝、清野和男、(株)メルブレイン、四つ葉会、キリスト教保育連盟神奈川部会、(株)協同ビルテック、(株)清光社、横浜山手ロータリークラブ、斎藤幹一、(株)サンフーズ、日本基督教団川崎境町教会附属福音幼稚園、フェリス女学院バザー部門、正岡幸伸、武藤嶺子、日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド* 教団篠原教会、横浜雙葉小学校、榎木勇、ハービンデリアス、ハービン恵子、日本基督教団横浜上原教会附属横浜愛隣幼稚園、古旗誠、小島洋、関東学院野庭幼稚園、横浜女学院中学高等学校、桜ヶ丘幼稚園、平和眼科 富田香、学校法人大塚平安学園ドレーパー記念幼稚園、長嶋不二夫、日本キリスト教会横浜海岸教会、横浜三育幼稚園、関東学院中学校高等学校、日本基督教団久里浜教会教会学校、日本基督教団横浜二ツ橋教会、チャーチ・オブ・ゴッド川崎キリスト教会、日本基督教団横浜大岡教会、日本基督教団横浜指路教会、日本基督教団田園江田教会附属田園江田幼稚園、鶴沼めぐみルーテル幼稚園、日本基督教団川崎境町教会、日本基督教団横浜本牧教会、日本基督教団横浜磯子教会、日本基督教団六角橋教会、中区6地区保健活動推進委員会、野口茂夫、小森雅男、松本喜久江、三宅富子、横浜英和学院

ご協力をお願い (賛助会員)

私どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしくお願い申し上げます。

【年会費】個人会員(1口)1,000円/団体会員(1口)10,000円(口数は問いません)
 【お支払い方法】郵便振替【加入者名】学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)
 ・現金
 【その他】会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
 【お問合せ先】横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626